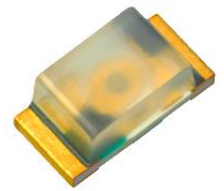


データシート

品番：XPG1111C-TR



パッケージ	面実装トップビュータイプ、発光色：緑色 外形 1.6 x 0.8 x 0.7mm (L x W x H)
製品の特長	・鉛フリーはんだ耐熱対応 ・RoHS2対応

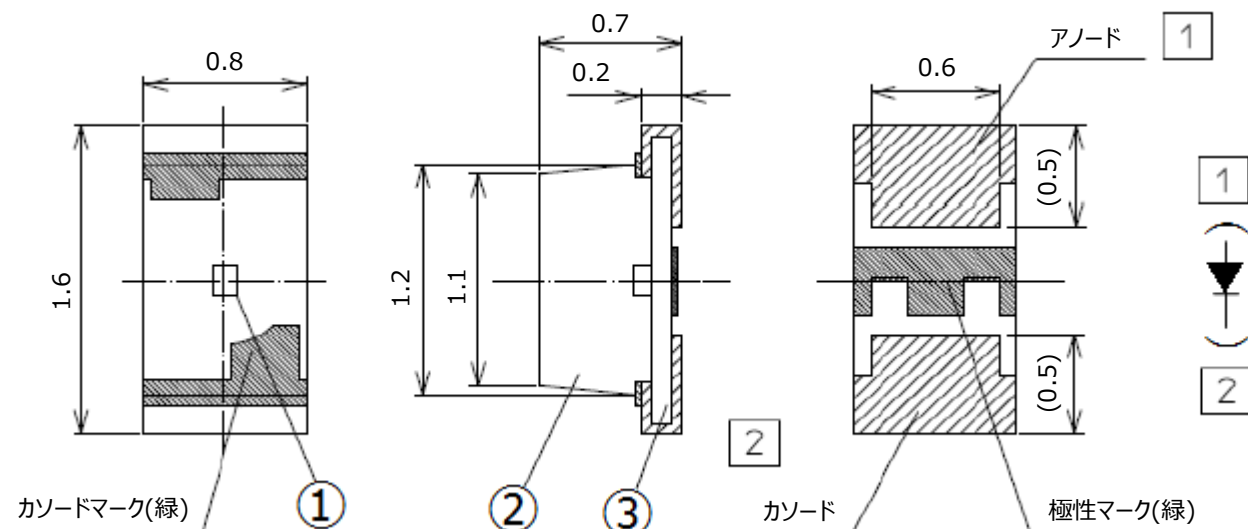
推奨用途

・通信機、家電、OA・FA、その他一般用途インジケータ など

外形寸法

XPG1111C-TR

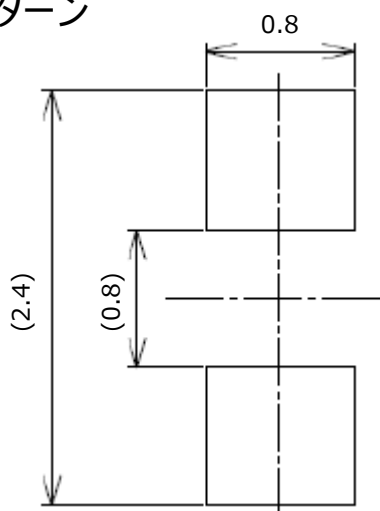
単位 : mm
 質量 : 1.40mg
 一般寸法公差 : ± 0.1



番号	部品名	材質	数量
①	LED素子	InGaN	1
②	レンズ	エポキシ樹脂	1
③	基板	ガラス布基板	1
④	電極	Cu/Ni/Au	2

単位 : mm

はんだ付け推奨パターン



1. 製品高さ寸法には基板及び電極のカットバリ寸法は含みません。
2. はんだ付けパターン間に配線パターンを配置する場合は、製品の電極と短絡しないようご注意ください。

仕様

XPG1111C-TR

【 製品の概要 】

素子材料	InGaN
発光色	緑色
発光部樹脂色	乳白色

【 絶対最大定格 】

Ta=25℃

項目	記号	最大定格	単位
許容損失	P_d	78	mW
順電流	I_F	20	mA
パルス順電流【1ms, 1/20Duty】	I_{FRM}	48	mA
I_F 電流低減率【Ta=25℃以上】	ΔI_F	0.26	mA/℃
I_{FRM} 電流低減率【Ta=25℃以上】	ΔI_{FRM}	0.64	mA/℃
逆電圧	V_R	5	V
動作温度	T_{opr}	-40 ~ +85	℃
保存温度	T_{stg}	-40 ~ +100	℃
はんだ付け温度【リフロー】	T_{sld}	260	℃

注1

注1 詳細は、8ページはんだ付け条件をご参照下さい。

仕様

XPG1111C-TR

【電気的、光学的特性】

(Ta=25℃)

項目	記号	条件	最小値	標準値	最大値	単位	
順電圧	V_F	$I_F = 5\text{mA}$	-	2.9	3.2	V	注2
逆電流	I_R	$V_R = 5\text{V}$	-	-	100	μA	
発光光度	I_V	$I_F = 5\text{mA}$	120	170	240	mcd	注3
光束	Φ_V	$I_F = 5\text{mA}$	-	940	-	mlm	
ピーク発光波長	λ_p	$I_F = 5\text{mA}$	-	519	-	nm	注4
ドミナント波長	λ_d	$I_F = 5\text{mA}$	514	526	539	nm	
スペクトル半値幅	$\Delta\lambda$	$I_F = 5\text{mA}$	-	35	-	nm	
指向半値角	2 $\theta_{1/2}$	$I_F = 5\text{mA}$	-	140	-	deg.	

※ お取り扱い中、静電気などのサージ電圧による損傷にご注意ください。

注2 順電圧 V_F は選別機の設定値です。公差： $\pm 0.2\text{V}$

注3 発光光度 I_V は選別機の設定値です。公差： $\pm 10\%$

注4 ドミナント波長 λ_d は選別機の設定値です。公差： $\pm 3\text{nm}$

【発光光度、ドミナント波長分類表】

LEDの光度、ドミナント波長分類は次の通りになっています。出荷の際は各ランクが個別包装になっています。

光度(I_V)ランク				ドミナント波長(λ_d)ランク			
ランク	発光光度 I_V (mcd)		条件	ランク	ドミナント波長 (λ_d)ランク		条件
	最小値	最大値			最小値	最大値	
CA	120	170	$I_F = 5\text{mA}$ $T_a = 25^\circ\text{C}$	1	514	526	$I_F = 5\text{mA}$ $T_a = 25^\circ\text{C}$
CB	170	240		2	526	539	

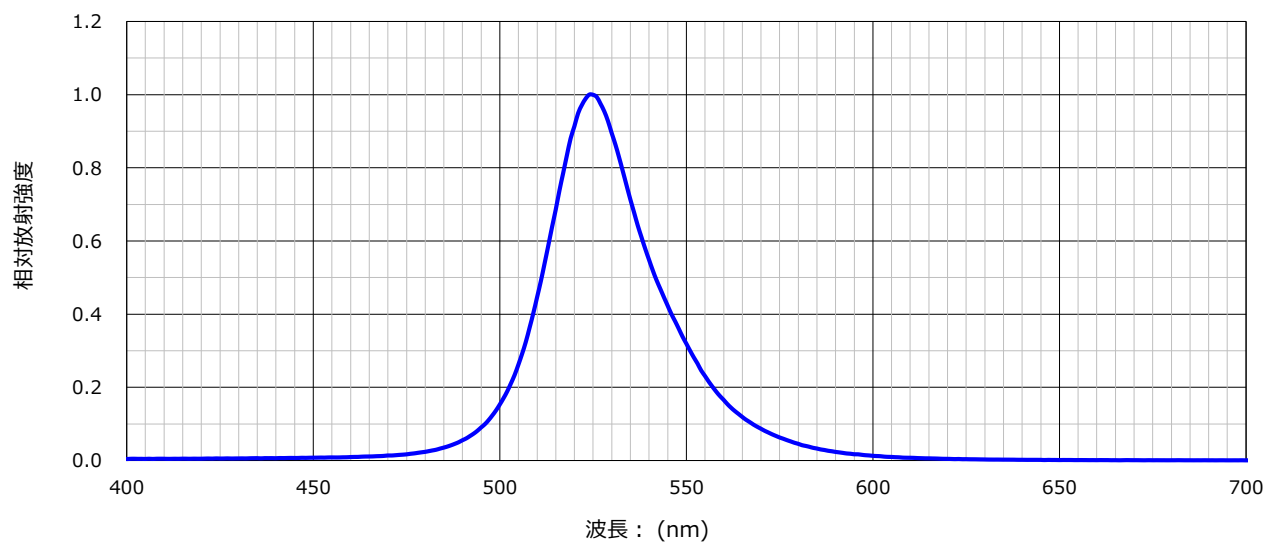
注記 上記の光度: I_V 及びドミナント波長: λ_d は選別機の設定値です。

公差：光度(I_V) $\pm 10\%$, ドミナント波長(λ_d) $\pm 3\text{nm}$

特性グラフ

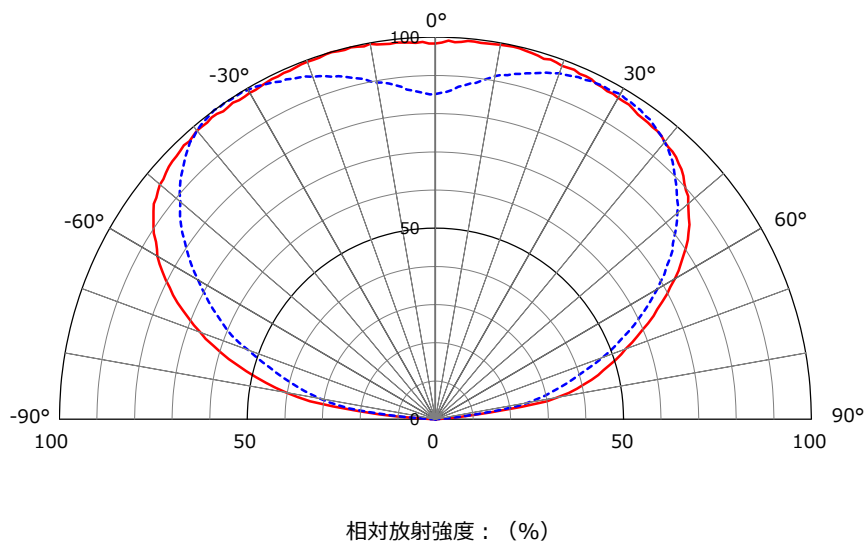
XPG1111C-TR

スペクトル分布特性
条件: $I_F = 5\text{mA}$, $T_a = 25^\circ\text{C}$



指向特性図

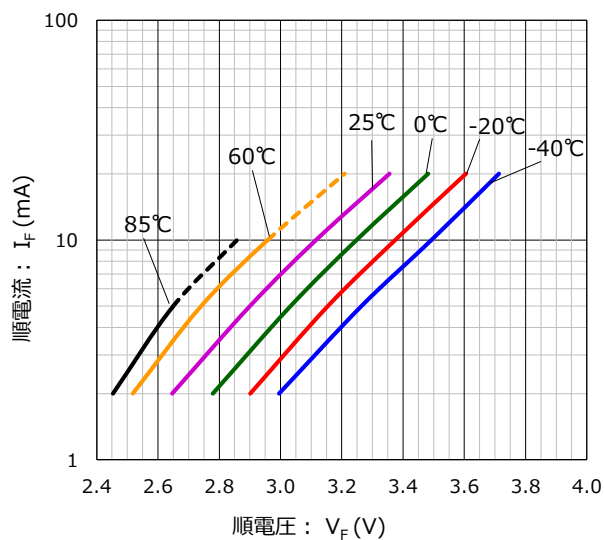
条件: $I_F = \text{Constant}$, $T_a = 25^\circ\text{C}$



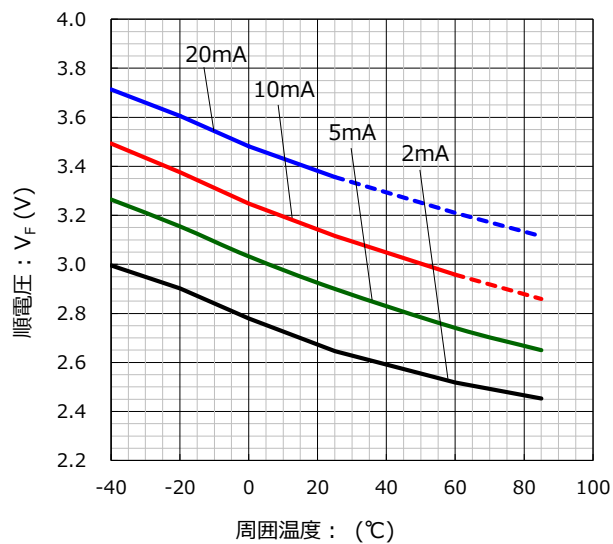
特性グラフ

XPG1111C-TR

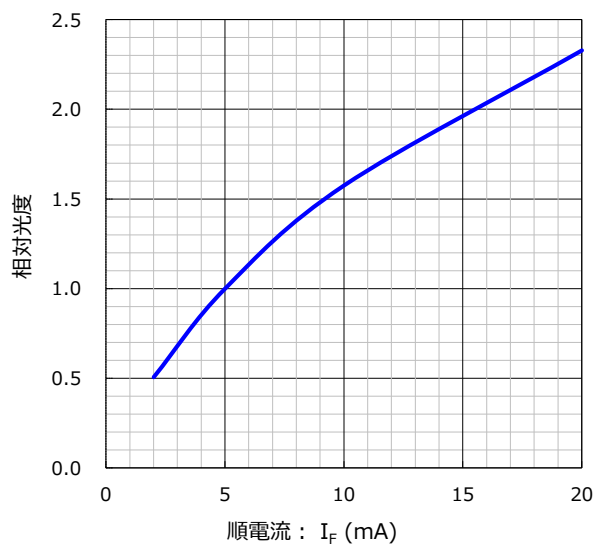
順電圧 vs. 順電流 特性
条件 : $T_a = -40 \sim 85^\circ\text{C}$



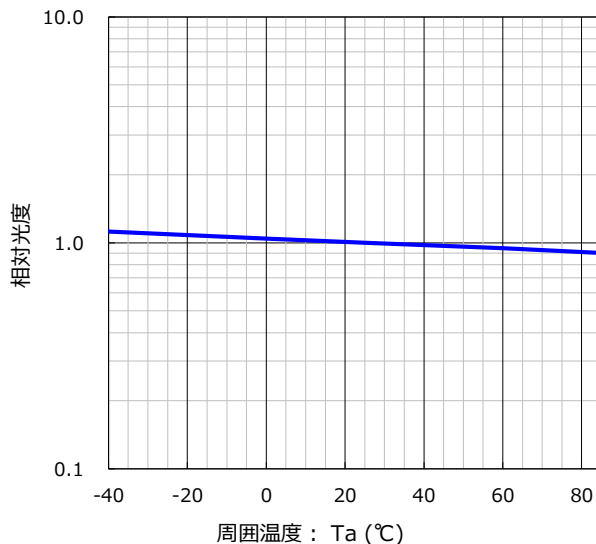
周囲温度 vs. 順電圧 特性
条件 : $I_F = 2 \sim 20\text{mA}$



順電流 vs. 相対光度 特性
条件 : $T_a = 25^\circ\text{C}$



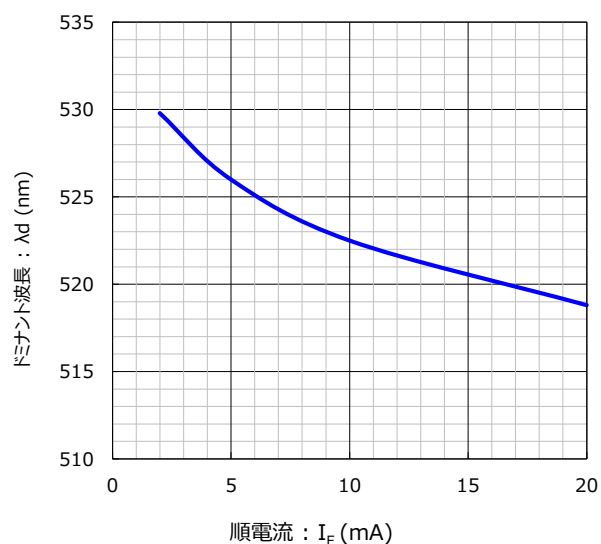
周囲温度 vs. 相対光度 特性
条件 : $I_F = 5\text{mA}$



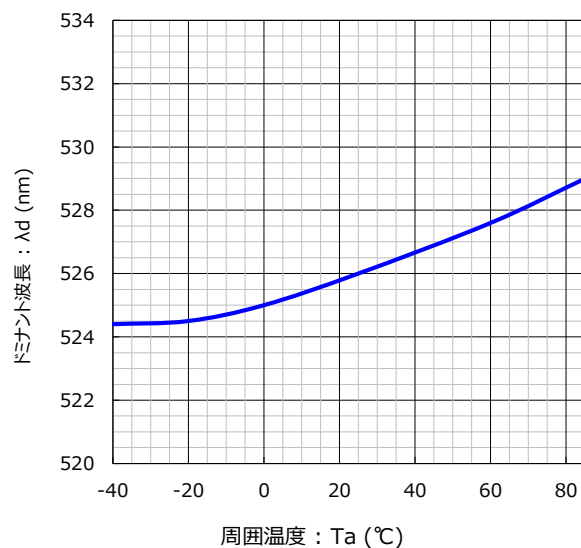
特性グラフ

XPG1111C-TR

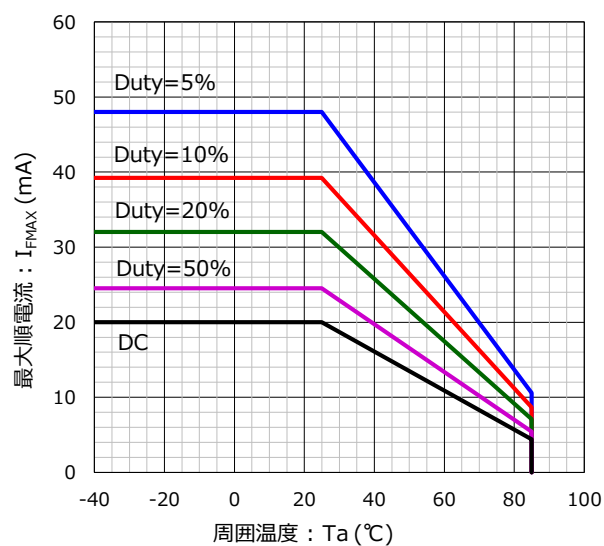
順電流 vs. ドミナント波長 特性
条件: $T_a = 25^\circ\text{C}$



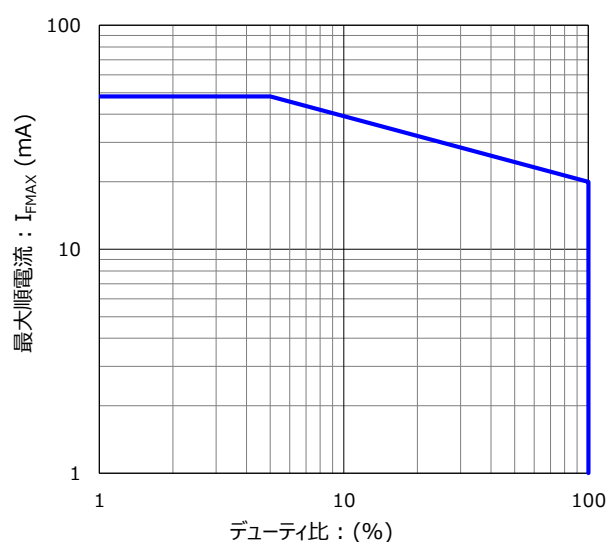
周囲温度 vs. ドミナント波長 特性
条件: $I_F = 5\text{mA}$



順電流低減定格
繰り返し周波数: $f \geq 50\text{Hz}$, パルス幅: $t_w \leq 1\text{ms}$



ダイナミック点灯定格

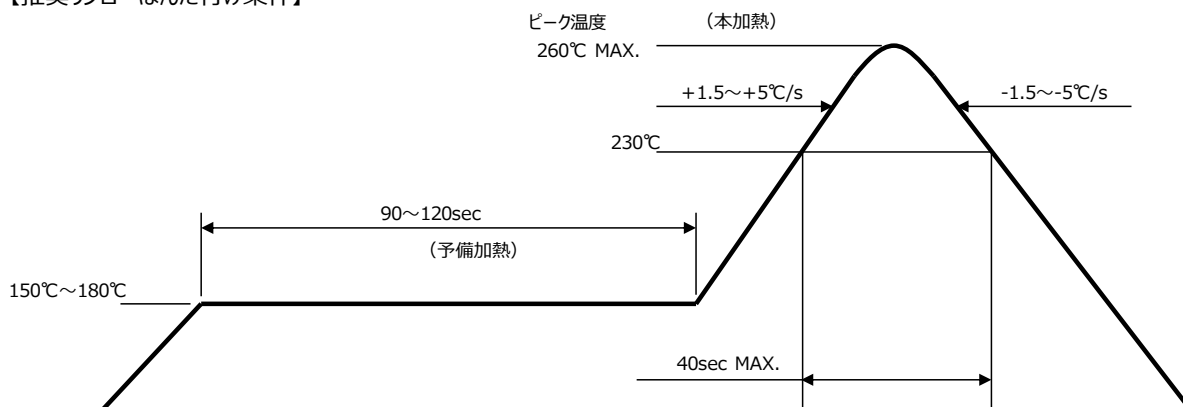


はんだ付け条件

XPG1111C-TR

1. リフローはんだ付け

【推奨リフローはんだ付け条件】



- リフローのプロファイルはLED上面の樹脂部表面温度履歴とします。
- リフロー回数は2回までとします。
2回目の作業を行う際は吸湿を避けるために、1回目と2回目の作業間隔を短くしてください。
但し、1回目リフロー後に常温まで（自然）冷却してから2回目を行ってください。
- プリヒートでの温度リップルは極力小さくしてください。

2. マニュアルはんだ付け

【推奨マニュアルはんだ付け条件】

コテ先温度	350°C以下／30W以下
はんだ付け時間及び回数	3秒以内／1回

3. その他の注意事項

- はんだ付けの際、加熱ははんだパッドとし、製品（特に樹脂部）にコテ先を接触させないで下さい。
- 仮固定用接着剤を使用する際は、熱硬化または紫外線(UV)熱併用硬化樹脂をご使用ください。
硬化条件は温度：150°C以下、時間：120秒以内とします。
- はんだ付け終了後、常温まで冷却されるまでは、機械適応力や過度の振動が加わらないようにご注意ください。

取扱注意事項

XPG1111C-TR

洗浄方法

- 1) 薬品によっては、レンズやケース表面が侵され、変色、くもり等を生じますので使用にあたっては下表を参考に事前に十分確認の上、採用してください。

薬品名	使用 可 / 不可
エチルアルコール	✓ 可
イソプロピルアルコール	✓ 可
純水	✓ 可
トリクロールエチレン	× 不可
クロロセン	× 不可
アセトン	× 不可
シンナー	× 不可

- 2) 超音波洗浄は、LEDへの影響力が洗浄機の発振出力・容量・プリント基板の大きさ・LEDの取付方法等によって異なります。あらかじめ実使用状態で異常のないことを確認の上実施ください。
- 3) フロンの代替洗浄剤のご使用にあたっては、その成分によってLEDの樹脂部に変色、くもり、クラック等が発生させる可能性がありますので、ご使用の際には事前に問題のないことを十分にご確認の上ご使用ください。
- 4) 水洗浄を実施される場合は、純水をご使用の上（水道水不可）洗浄直後に強制乾燥をしてLEDに付着した水分を完全に除去してください。

取扱注意事項

XPG1111C-TR

【その他の注意事項について】

1. 当製品は、光半導体特性を生かし、より高い信頼性を確保するために設計されておりますが、使用される条件によって 左右される場合があります。
2. LEDデバイスは過剰なストレス(温度、電流、電圧 等) が加わると破壊する危険性があり 絶対最大定格として制限しています。これは瞬時たりとも超過してはならない限界値です。
3. LEDデバイスをより高い信頼性を確保するため、実使用温度に合わせた順電流や消費電力のディレーティングをおこなうことや、特性上の変動分を加味してマージンを考慮いただくことが必要です。
4. LEDを安定に動作させるため、また過電流によるデバイス燃焼を防ぐために直列保護抵抗を回路上に組み入れてください。
5. 当製品の仕様書上の内容は、LED単体についてのみ記載されています。実使用上の品質については十分ご確認の上ご使用ください。
6. LEDの出力を上げた状態で直接光源を見ると、目を傷める場合がありますのでご注意ください。
7. 当製品は推奨する条件において故障発生がないように設計されていますが、LEDデバイスが故障しても火災、人身事故、社会的損害が生じることのないようにフェールセーフ等の安全設計を考慮ください。
8. 当製品は標準の一般電子機器の用途に使用されることを目的として製造するものです。高い品質や信頼性が要求され、故障や誤作動が直接人命または人体に影響を及ぼすおそれのある用途（航空機器、宇宙機器、輸送機器、医療機器、原子力制御機器など）に使用する場合は、事前に営業窓口までご相談ください。
9. 製品実装後に超音波溶着等の工程がある場合、パッケージ内部の接合部（ダイボン部、ボンディングワイヤ接合部）の信頼性に影響する可能性がありますので、予め問題の無い事を確認のうえご使用下さい。
10. 当仕様書は、両社の署名による取り交わしにより有効とみなされます。

梱包仕様

XPG1111C-TR

当該LEDは、輸送中の吸湿を最小限に抑えるために出荷前に脱湿（ベーキング）処理を行ったうえ、防湿包装をしています。製品の保管についてはドライボックスの使用、または次の保管条件を推奨いたします。包装に使用される防湿袋は、帯電防止対策材料を使用していますが、輸送用梱包箱についてはこの限りではありません。

【製品の推奨保管条件／保証期間】

温度	+5～30℃
湿度	70%以下

防湿袋未開封の場合、上記保管条件において6ヶ月。但し、低温から高温への急激な温度変化、腐食性ガスの発生する場所や塵埃の多いところは避けてください。

【防湿袋開封後の製品放置時間】

防湿袋は使用直前に開封し、開封からはんだ付けまでを【最大72時間以内】に完了するようにして下さい。2回のはんだ付けを行う際は、2回目までの時間とします。

防湿袋開封後に未使用となった製品は、防湿袋に戻してチャックによる再シールを行ったうえ、上記推奨条件で保管してください。

下記の事象に当てはまる場合、使用直前に+60℃±5℃、10時間以上 12時間以内の脱湿（ベーキング）処理を行ってください。

1. 吸湿の目安を示す青色のインジケータ [防湿袋内の乾燥剤（シリカゲル）に同封] が変色、退色している場合
2. 防湿袋開封後、3日間(72時間)以上経過した場合

ベーキングは、必ず防湿袋から出して行って下さい。

このベーキング条件は、テーピング（リール）形態のまま行うことが可能ですが、リールは積み重ねたり応力を加えた状態で行うとリールやテーピング材料の変形を招き、その後の実装に支障を伴いますのでご注意ください。

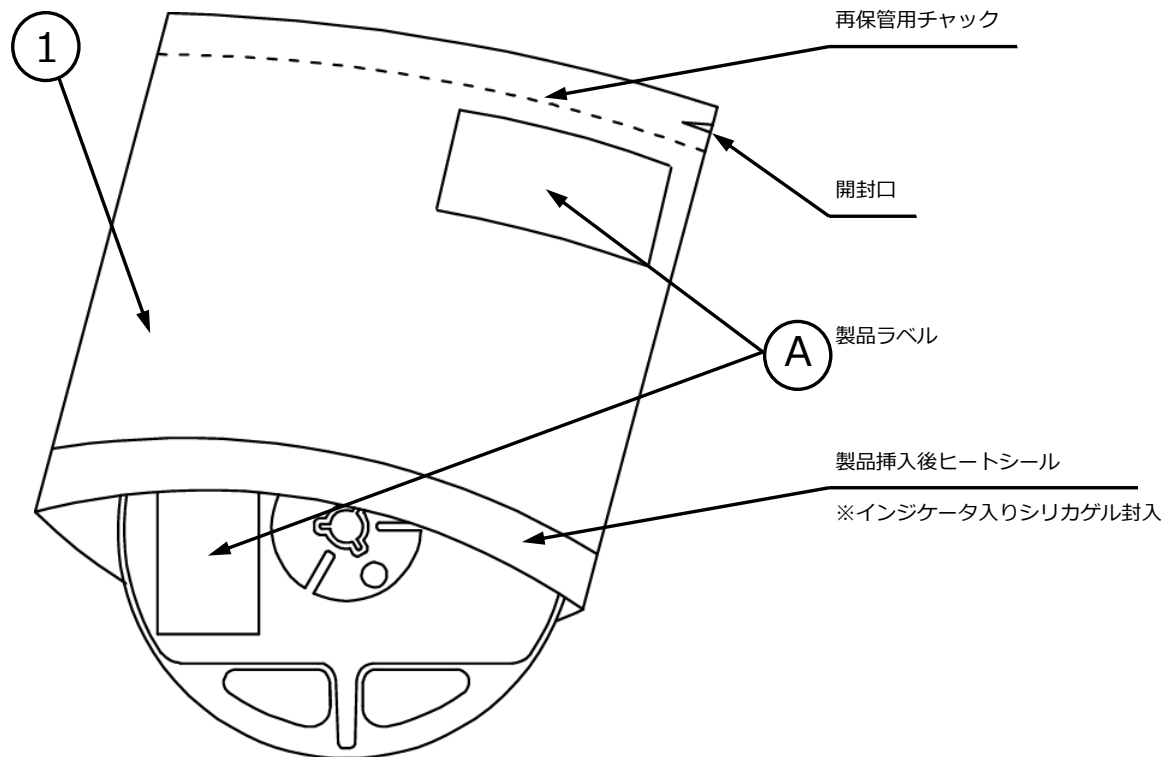
また、ベーキング後は常温状態に戻った事を確認のうえ取り扱ってください。

但し、ベーキング繰り返し回数は最大2回までとしてください。

梱包仕様

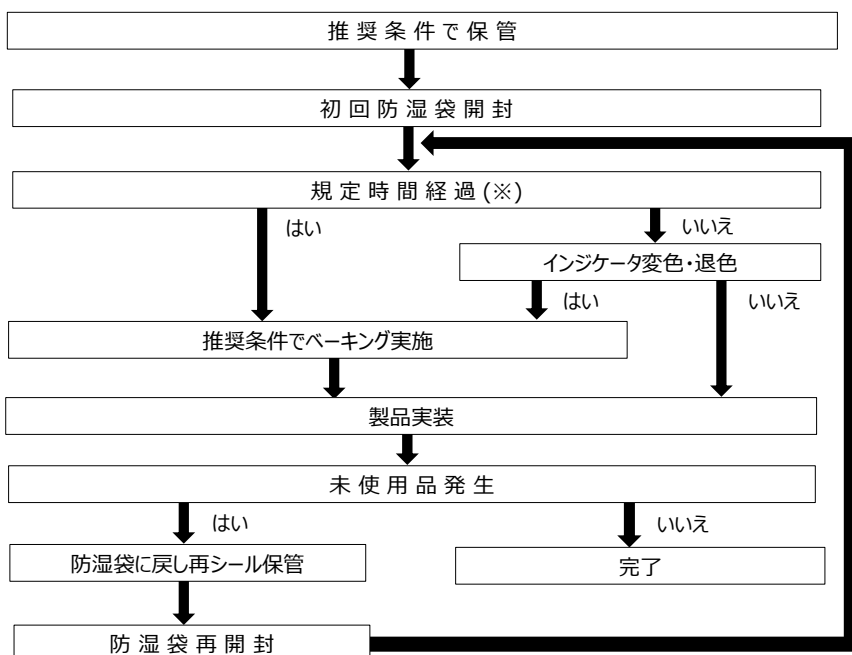
XPG1111C-TR

【 防湿梱包仕様 】



番号	内容	材質	備考
①	アルミ内装防湿袋	PET+Al+PE	静電気対策 有

【 防湿袋開封から実装までのフロー 】



規定時間とは、製品毎に定められた防湿袋開封後、製品実装(リフローはんだ工程完了)までを規定した時間です。規定時間には、判定後～リフローはんだ工程までに要する時間が含まれていますので、それらを差し引いた時間にてご判断下さい。防湿袋を再開封して使用される場合は、初回開封からの経過時間、もしくはベーキング後の経過時間となります。

梱包仕様

XPG1111C-TR

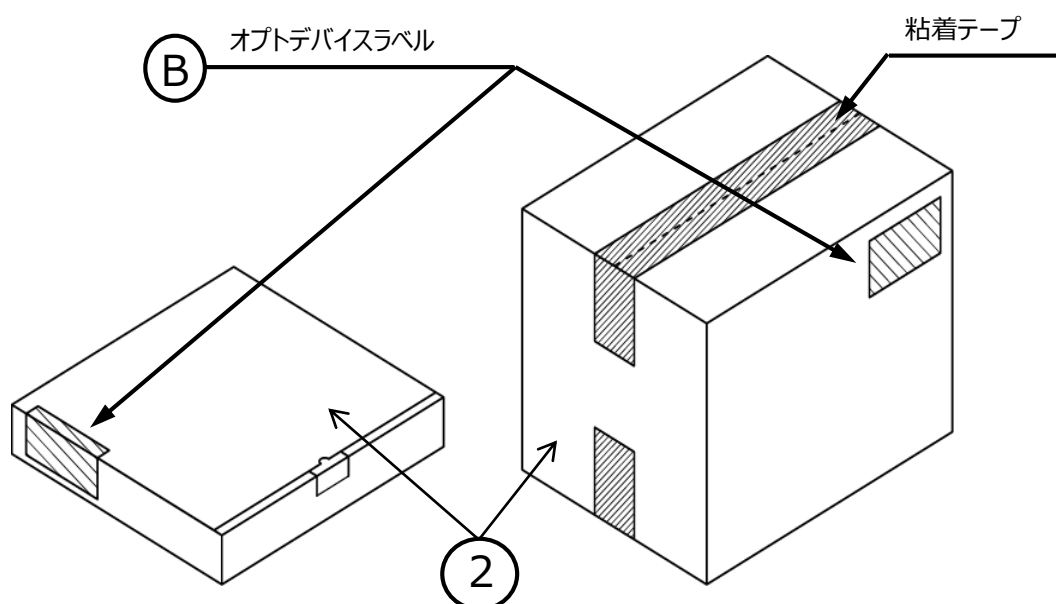
【 梱包箱 】

(RoHS2/ELV指令準拠)

箱の種類	外形寸法 L × W × H (mm)	最大リール入り数
Aタイプ	280 × 265 × 45	3 リール
Bタイプ	310 × 235 × 265	15 リール
Cタイプ	440 × 310 × 265	30 リール
Dタイプ	305 × 270 × 65	3 リール
Eタイプ	370 × 280 × 270	30 リール
Fタイプ	530 × 380 × 270	60 リール

注記

- 1.上記寸法は全て参考値です。
- 2.出荷数量により上記表の中から最適な箱が選択されます。

タイプA

※材質／箱：ダンボール C5BF

タイプB, C
 ※材質／箱：ダンボール K5AF
 中仕切り：ダンボール K5BF
タイプD

※材質／箱：ダンボール C5WF

タイプE, F

※材質／箱：ダンボール BC-KA125 / 3CA125 / KA125

番号	内容	材質	備考
②	梱包箱	段ボール	静電気対策無し

梱包仕様

XPG1111C-TR

【 ラベル仕様 】

(準拠規格 : JIS-X0503(Code-39))

① 製品ラベル

STANLEY -STANLEY ELECTRIC CO.,LTD.-

A

B

(C)

D PCS

E

Lot No. F

G

A . 製品名

B . 製品名バーコード

C . 品名コード

D . 数量

E . 数量バーコード

F . ロットナンバーとランク

(詳細はロットナンバー表示方法を参照ください)

G . ロットナンバーとランクバーコード

② オプトデバイスラベル

STANLEY OPTO DEVICES

A

御中

B

D

(C)

Q'TY E PCS G

C/NO F

H

STANLEY ELECTRIC CO.,LTD.

A . 得意先名称

B . 製品種

C . 品名コード

D . 製品名

E . 数量

F . 箱番号

G . 出荷日

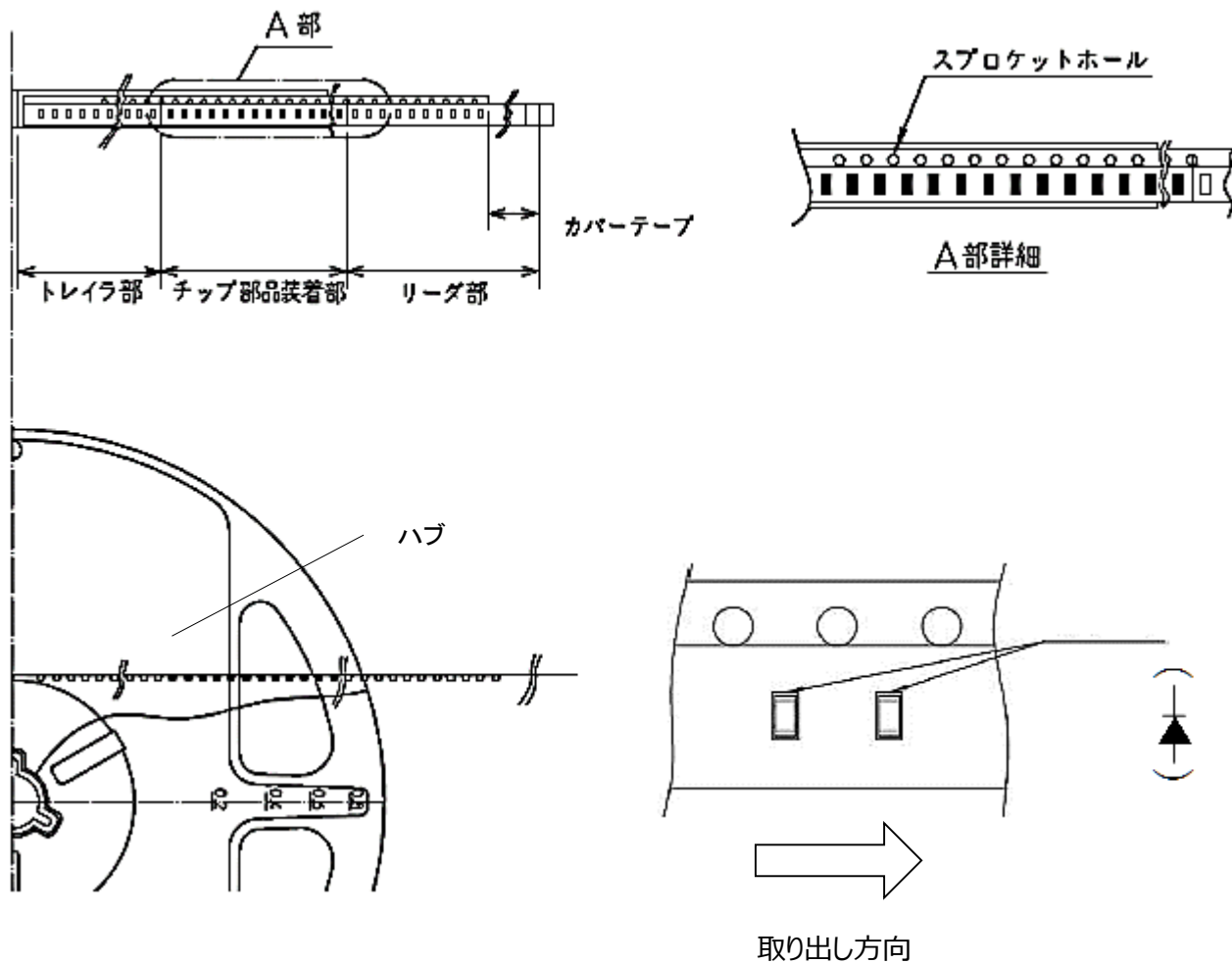
H . 社内出荷管理用バーコード

テーピング包装仕様

XPG1111C-TR

(準拠規格：JIS-C0806)

1. 包装形態



注記

スプロケットホール側にカソード側が来る形態を【-TR】とする。

項 目		仕 様	備 考
リーダ部	カバーテープ	カバーテープ単独にて300mm以上	先端を粘着テープにて固定
	キャリアテープ	空きエンボス25個以上	リール巻取り方向は上図による。
トレイラ部		空きエンボス40個以上	先端はハブ穴に挿入される。

テーピング包装仕様

XPG1111C-TR

(準拠規格：JIS-C0806)

2. 包装数量

- 4,000個／リール
- 梱包数量が4,000個に満たない場合、最小梱包数量を500個とし、500個単位の包装数量となりラベルに明示されます。

3. 機械的強度

- カバーテープ接着力は、0.1～1.0Nとする。(キャリアテープとカバーテープ開き角 170°)
- テーピング状態における曲げ強度は、半径15mmにした時に封入された製品が飛び出ないこととする。

4. その他

- 製品装着部において、逆方向封入、背面封入、側面封入、および異品種封入はないものとする。
- 1リール内の空きエンボス最大数量は5個以内とする。

リール内数量	空きエンボス最大数量	備考
500	1	-
1,000	1	-
1,500	2	-
2,000	2	連続しないこと
2,500	3	連続しないこと
3,000	3	連続しないこと
3,500	4	連続しないこと
4,000	4	連続しないこと

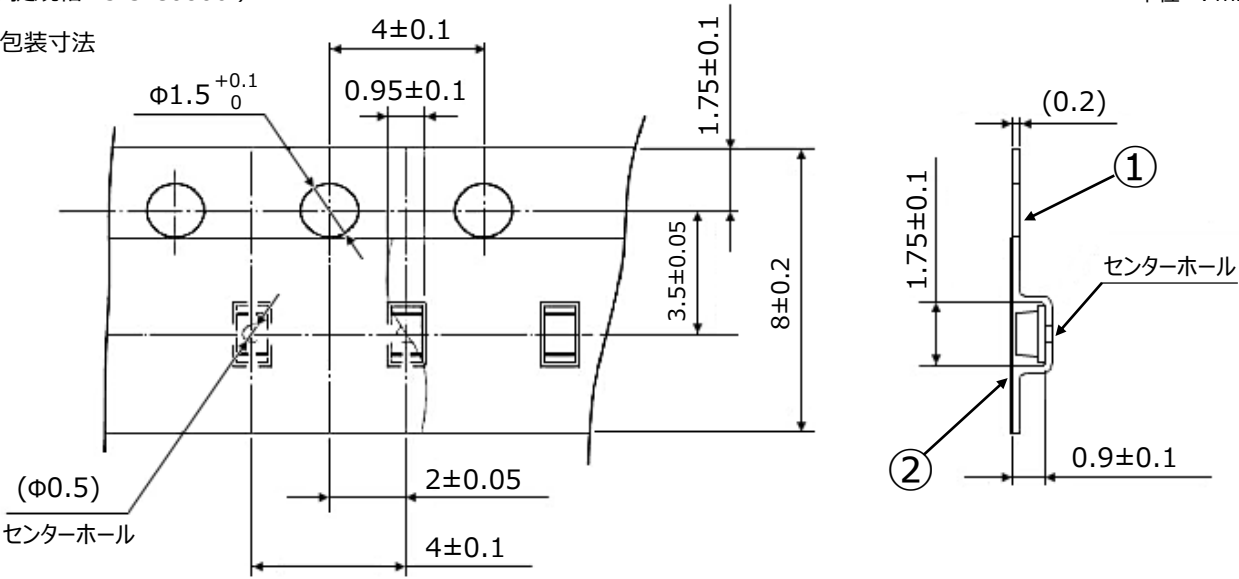
テーピング包装仕様

XPG1111C-TR

(準拠規格：JIS-C0806)

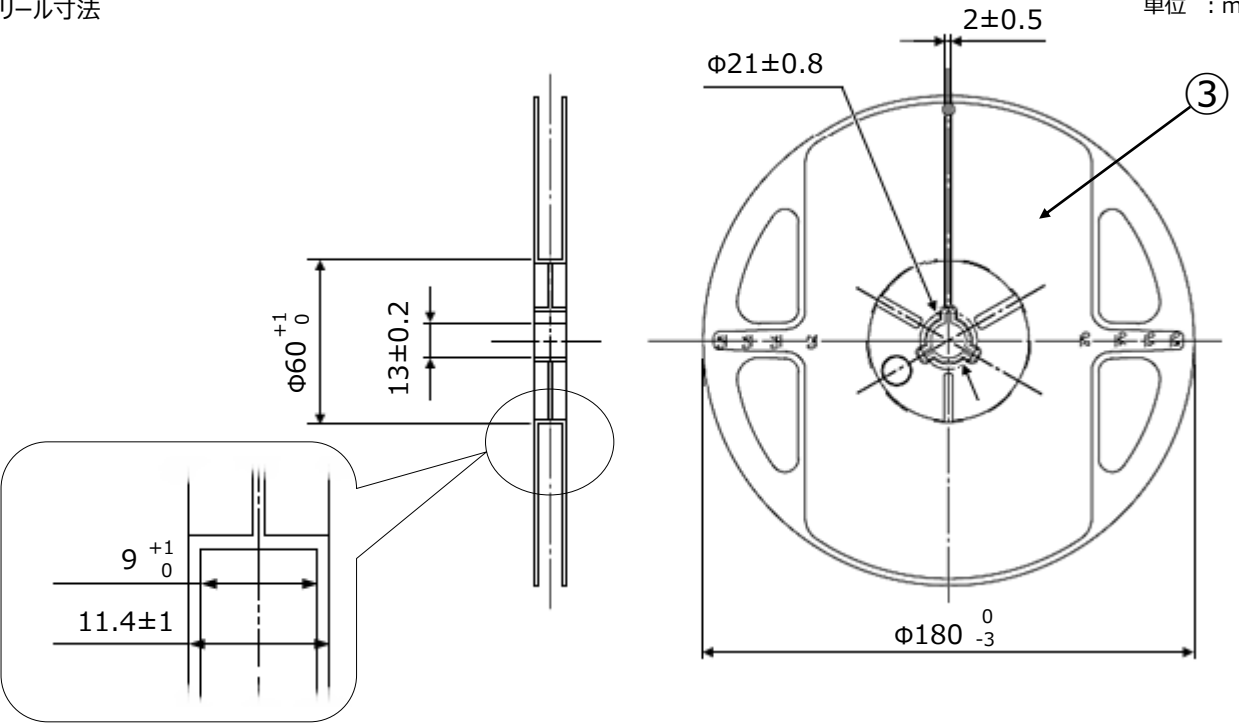
単位：mm

5.包装寸法



6.リール寸法

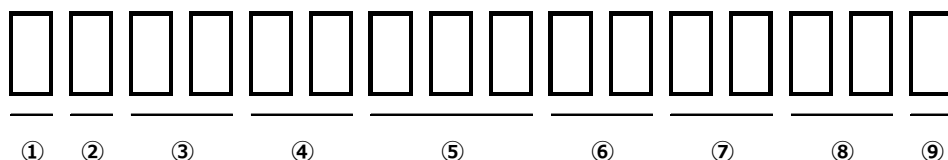
単位：mm



番号	部品名	備考
①	キャリアテープ	導電性グレード
②	カバーテープ	導電性グレード
③	キャリアリール	導電性グレード

ロットナンバー表示方法

XPG1111C-TR



- ① - 1桁 : 製造場所（アルファベット表示）
- ② - 1桁 : 製造年（西暦の末尾を表示 2025→5、2026→6、2027→7、2028→8・・・）
- ③ - 2桁 : 製造月（1月～9月の場合は、1月→01、2月→02、3月→03、・・・）
- ④ - 2桁 : 製造日
- ⑤ - 3桁 : 追番
- ⑥ - 2桁 : テーピング管理番号
- ⑦ - 2桁 : 光度ランク
(表示が1桁の場合は2桁目を“-”、ランク表示がない場合は“- -”とします)
- ⑧ - 2桁 : ドミナント波長
(表示が1桁の場合は2桁目を“-”、ランク表示がない場合は“- -”とします)
- ⑨ - 1桁 : V_F ランク（ランク表示がない場合は“-”とします）

RoHS2/ELV指令への対応

XPG1111C-TR

当該製品は、RoHS2/ELV指令に準拠しております。

RoHS2, ELV指令での含有禁止物質と基準値は下記の通りです。

・RoHS2指令 … 下記 1～10 参照。

・ELV指令 … 下記 1～4 参照。

No.	化学物質名	閾値
1	鉛およびその化合物	0.1% (1,000ppm)
2	水銀およびその化合物	0.1% (1,000ppm)
3	カドミウムおよびその化合物	0.01% (100ppm)
4	六価クロム化合物	0.1% (1,000ppm)
5	PBB ポリ臭化ビフェニル類	0.1% (1,000ppm)
6	PBDE ポリ臭化ジフェニルエーテル類	0.1% (1,000ppm)
7	DEHP フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)	0.1% (1,000ppm)
8	BBP フタル酸ブチルベンジル	0.1% (1,000ppm)
9	DBP フタル酸ジブチル	0.1% (1,000ppm)
10	DIBP フタル酸ジイソブチル	0.1% (1,000ppm)

信頼性試験項目

XPG1111C-TR

1. 信頼性試験結果

試験項目	準拠規格	試験条件	時間	故障数
動作耐久試験	EIAJ ED-4701 /100(101)	Ta=25℃ 最大定格電流	1,000h	0 / 20
高温動作耐久試験	EIAJ ED-4701 /100(101)	Ta=85℃ 低減定格電流 ※1	1,000h	0 / 20
低温動作耐久試験	EIAJ ED-4701 /100(101)	Ta=-40℃ 最大定格電流	1,000h	0 / 20
耐湿動作耐久試験	EIAJ ED-4701 /100(102)	Ta=60℃ Rh=90% 低減定格電流 ※1	1,000h	0 / 20
高温放置試験	EIAJ ED-4701 /200(201)	Ta=T _{stg} Max. 最高保存温度	1,000h	0 / 20
低温放置試験	EIAJ ED-4701 /200(202)	Ta = T _{stg} Min. 最低保存温度	1,000h	0 / 20
耐湿放置試験	EIAJ ED-4701 /100(103)	Ta=60℃ Rh=90%	1,000h	0 / 20
熱衝撃試験	EIAJ ED-4701 /100(105)	Ta= T _{stg} Max. ~ T _{stg} Min. (each 15min)	1,000 サイクル	0 / 20
リフローはんだ繰返し試験	EIAJ ED-4701 /300(301)	前処理： 30℃ 70% 72h 予備加熱： 150~180℃ 120sec Max. 本加熱： 230℃ 40sec Max., 260℃ Peak.	2回	0 / 20
静電破壊試験 ※2	EIAJ ED-4701 /300(304)	C=100pF R2=1.5kΩ ±2,000V	各極性3回	0 / 10

※1 最大動作温度時の最大定格電流値

※2 参考試験

2. 故障判定基準

項目	記号	条件	故障判定基準
発光光度	I _V	各製品の発光光度のI _F 値	Min.値 < 規格最小値 × 0.5
順電圧	V _F	各製品の順電圧のI _F 値	Max.値 ≥ 規格最大値 × 1.2
逆電流	I _R	V _R =5V	Max.値 ≥ 規格最大値 × 2.5
外観	-	-	著しい変色、変形、クラック

本データシート記載事項及び製品使用にあたってのお願いと注意事項

- 1) データシートに記載している技術情報は、代表的応用例や特性等を示したもので、工業所有権等の実施に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 2) データシートに記載している製品、仕様、特性、データ等は、製品改良等のために予告なしに変更することがあります。ご使用の際には必ず最新の仕様書によりご確認ください。
- 3) データシートに記載している製品のご使用に際しましては、最新の仕様書記載の最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、その他使用上の注意事項等を遵守いただくようお願いいたします。
なお、仕様書記載の最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性その他使用上の注意事項等を逸脱した製品の使用に起因する損害に関しては、当社は責任を負いません。
- 4) データシートに記載している製品は、標準の一般電子機器の用途（OA機器、通信機器、AV機器、家電製品、計測機器）に使用されることを目的として製造したものです。
上記の用途以外の用途および高い信頼性や安全性が要求され、故障や誤動作が直接人命または人体に影響を及ぼす恐れのある用途（航空機器、宇宙機器、医療機器、原子力制御機器等）に使用することを計画されているお客さまは、事前に当社営業窓口までご相談ください。
- 5) データシートに記載している製品のうち「外国為替および外国貿易法」に該当するものを輸出するときまたは日本国外に持ち出すときは、日本政府の許可が必要です。
- 6) データシートの全部または一部を転載または複製することはかたくお断りします。
- 7) このデータシートの最新版は下記のアドレスから入手できます。
ホームページアドレス：<http://www.stanley-components.com/jp/>